

第19回 IPCO 環境技術分科会 議事録

2016. 10. 19 有馬

日時 : 2016年10月19日(水) 13:00 ~ 17:00
場所 : 塗料報知新聞社 会議室
出席者 : 分科会長: 窪井 要 ((有)久保井塗装)
幹事 : 平野克己 (日本塗装機械工業会) 石井信行 (大塚刷毛製造株)
相談役 : 福田良介 (日本パウダーコーティング協同組合)
アドバイザー: 片山眞司 (J & Sエンジニアリング株) 坂井秀也 (坂井技術士事務所)
ゲスト : 小澤洋一 (横浜化成) 高橋善之 (大塚刷毛製造株)
須田威志 (株豊田自動織機) 望月徳三 (東京ガスケミカル株)
古野伸夫 (株ファインクレイ) 小泉雄一 (株小泉塗装工業所)
国西聖次郎 (同左) 白石公郎 (株サトー)
斗光健一 (株トコウ) 吉野和彦 (株明治機械製作所)
石井真里奈 (東京都環境局) 首藤隆利 (株テイト微研)
萩原義久 (埼玉県大気環境課) 青木薫 (コーティングメディア)
事務局: 有馬弘純 (塗料報知新聞社)

21名 敬称略

①分科会長挨拶

窪井要分科会長より「8月のパウダー協北海道セミナーを皮切りに、岡久、九州工塗協の各セミナーが終了し、今年のイベントもCEMAシンポジウムの残すだけとなった。反省すべき点もいくつかあったが、共感も得た。これからも、業界のあるべき姿を目指して、実のある行動をとって行きたい」との挨拶があった

②初参加者挨拶

国西聖次郎 (株小泉塗装工業所)

③セミナーについて

・北海道セミナー

8/31(水) パウダー協北海道支部セミナーに協力 2年続けて参加者増えてきた。3年目も開催意向あり。

・岡久工業塗装技術セミナー

9/30(金) は講演。9:30~17:20 会場: 燕産業地場振興センター

10/1(土) は各メーカー展示・体験会。会場: 株岡久

募集スタートの遅れ、決算時期9月末開催、参加費前回の2倍など影響もあったせいか、前回ほどの参加者はなかった。

・北九州セミナー

10/12(水) 12:30~17:00 西日本総合展示場

展示スペースあり。来年の日本工塗連全国大会は九州工塗協がホスト、IPCOへ講演依頼あり

・近畿経済産業局VOCセミナー(平野)

塗装に関するVOCで講演。IPCOとしてできる限り協力していきたい。

④日本塗装機械工業会シンポジウム

10/28 (金) 東京塗料会館 大阪塗料ビル (TV中継)

⑤ASTEC (先端表面技術展)

来年2月に東京ビッグサイトで開催。様子を見るため出展を見合わせる。IPCO会員のPRできる場づくり、発信の場づくりは必要。

⑥環境技術分科会

マイクロバブルによるVOC処理報告 (片山)

マストクリーナーと新方式の比較、新方式の開発コンセプトを紹介

炭酸ハイブリッド塗装システム報告 (片山)

特長や塗料歩留まりの飛躍的アップなどについて紹介

⑦環境技術分科会

デジタルマークによる塗装ライン生産管理 (白石)

㈱小泉塗装工業所へ導入設置したデジタルマークを活用した生産管理システムはほぼ予定通りに進捗し、PDCAで改善を実施中。また、現場作業の標準化をテーマとした現場環境「人・現場環境の改善」を並行して取り組み中。

現場作業の標準化とノウハウの蓄積 (小泉)

導入したデジタルマークによる生産管理技術を現場で活用するべく、稼働及び教育を実施。これに伴うPDCAを繰り返しつつ、以前に実施を約束していた、ハンガー置き場の設置と整理整頓も併せて行い、取組み全体としての効果を最大化するべく鋭意努力中。導入にあたっての様々な課題の解決に、現場の意見を積極的に取り入れており、「現場発の作業の標準化」を目標と考えている。導入を進めていく過程、導入後の試行錯誤、他社からの研修受け入れなど、今回の取組みに関する様々なノウハウは蓄積と共に公開を進める方針。

⑧環境技術分科会

塗装廃水汚泥処理 廃水汚泥3R改善の考え方 (須田)

⑨環境技術分科会

金属空気プロトン電池 (古野)

バインダーと接着界面活性剤を兼ねる CMCA カルボキシメチルセルロースアンモニウム塩潤滑顆粒による腐食防錆理論から見た新型電池と塗装前処理剤への応用開発

⑩連絡事項

- ・工業塗装工場の準工業団地への移転における懸案事項

臭い、音、ミストの問題、生産設備より環境設備にコストがかかる
梱包などパート確保には山間部への移転は不利

- ・平成28年度化学物質対策セミナーについて (埼玉県大気環境課)

11月1日(火)浦和コルソにて開催する。本セミナーは毎年開催しており、昨年は窪井会長が講演した。今回のプログラムは、①リスクアセスメントと、②VOC及び悪臭対策についてである。
参加を希望する方は10月25日までに申込みをしていただきたい。

次回開催は 12月15日(木) 13:00より 塗料報知新聞社会議室にて。

以上